

地方移住の新しいスタイル『小商い』を実体験する全国初の移住促進イベント 「広島小商いメッセin海の街・山の街」開催

【開催日 11月6日～8日、13日～15日】

広島県では、地方移住や地方での活動に関心を持つ若年層等を対象に、広島での『小商い』活動の機会を提供し、広島らしいライフスタイルを体験するイベント「広島小商いメッセ in 海の街・山の街」を初開催します。

『広島小商いメッセ』では、県内約50名、県外約16名の『小商い』実践者が、歴史的文化遺産を活用したプロジェクトやキーマンの活躍で移住者の受け皿づくりが進んでいる呉市豊町御手洗地区（大崎下島）と府中市上下町に集結し、手作り雑貨や古本の販売、地域ゆかりの多彩なイベントを開催。広島移住を検討中の方にも実際に『小商い』を体験してもらうことにより、地域の人や来場者と交流し、移住後の活動イメージ確立に役立てていただきます。

イベントプロデューサーは、『小商い』を通じたライフスタイルの提唱者、旅する本屋・放浪書房の富永浩通（とみながひろゆき）氏にお願いしています（プロフィールは次頁参照）。

昨今、「大好きなことを仕事にして続けていく『小商い』を地方に移住して実現させたい」方が首都圏の若者を中心に増えており、既に『小商い』を通じた新たなライフスタイルを広島で楽しんでいる方も出ています。今回のメッセは、単なるモノやサービスのやり取りだけではなく、商いを通じた「コミュニケーション」が地域環境の魅力として定着することを目指すものです。

貴メディアでのご取材やご紹介を賜りますよう、お願い申し上げます。



開催概要

	呉市豊町御手洗（海の街）	府中市上下町（山の街）
イベント名称	広島小商いメッセ in 海の街	広島小商いメッセ in 山の街
日時	11月6日（金）～8日（日）11時～17時	11月13日（金）～15日（日）11時～17時
協力	重伝建を考える会、合同会社よーそろ（地域課題の事業化）、呉市	NPO法人アルバトロス、府中市地域おこし協力隊、府中市
実施地域	呉市豊町御手洗の重伝建地区内（常盤通り及び相生通りを中心に実施）	府中市上下町の白壁の町並み
出展者等（詳細は次頁参照）	（移住検討者）映画製作ワークショップの企画・上映、柑橘類の販売、地元のお店の手伝い（近隣の出店者）「ひろしまきもの遊び」「やおよろづプロジェクト」による着物等の和文化に関するワークショップ、「くれブックストリート実行委員会」による古本市等（併催イベント）重伝建を考える会による幕末の歴史講演会、雅楽演奏会、写真館開館お披露目等	（移住検討者）旧瀬川百貨店に残された昭和の商品を紹介・販売（近隣の出店者）「青空マルシェ@尾道」による手作りクラフト・アート等（併催イベント）戦場カメラマン・村田信一氏による講演・写真展、「瀬川百貨店改修プロジェクト」紹介

《本件に関するお問い合わせ》

広島県地域政策局地域力創造課 担当：門永・崎本 電話：082-513-2581 FAX：082-224-1977
 ひろしま暮らしサポートセンター 担当：平野 電話：080-5873-3296 FAX：03-6273-4404
 （東京交通会館6階、NPO法人ふるさと回帰支援センター内）
 E-mail：chisouzou@pref.hiroshima.lg.jp（地域力創造課・サポートセンター共通）

プロデューサープロフィール

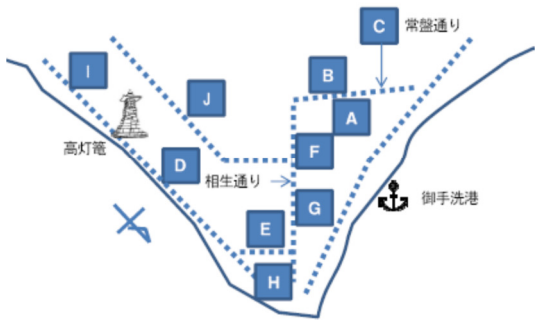
富永 浩通（とみなが ひろゆき）さん（旅する本屋 放浪書房 店主）

旅をしながら旅の本を売り歩く“日本で唯一の人力移動式の旅本専門店”。既存の店舗形態、書店のスタイルにこだわる事なく、日本全国の街角で小商いを通して、街と人に触れてきた経験から《小商い》をテーマにトークイベント、メディア取材多数、小商い専門の看板、屋台製作、イベントプロデュースも手掛ける、とらえどころの無い本屋。自治体の移住施策と初のタイアップにより、広島県と「まず一步、地方に踏み出す仕組づくり」に取り組んでいる。

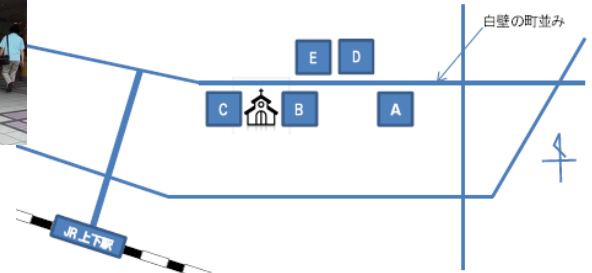


【会場見取り図（予定）】

海の街 呉市御手洗



山の街 府中市上下



記号	施設等	実施内容（予定）
A	潮待ち館	【イベント総合窓口】県外からの出店者の活動拠点
B	旧JA	東京移住したカメラマン・宮川トムさんが開業する写真館のお披露目
C	旧柴屋住宅・常盤通り	「柴屋」をスタートに軒先で、呉の古本市、東京・大阪・新潟等からの雑貨、カフェ等
D	船宿カフェ「若長」	
E	船宿ギャラリー「脇屋」	井上明さんが経営するお店。「脇屋」では、店舗内でワークショップ
F	鍋焼きうどん「尾収屋」	
G	乙女座	移住検討者による映画の上映、作家穂高健一さんによる幕末の御手洗に関する講演会
H	七卿館	広島市内の和文化研究会が、着物の着付け、切り絵、お香づくりなどのワークショップ
I	脇坂屋	「利き酒」の体験会
J	若胡子屋跡	雅楽の演奏会
K	ふるさと学園	県外出店者の宿泊予定場所

記号	施設名	実施内容（予定）
A	瀬川百貨店	【イベント総合窓口】 来年2月に向けて、巨大な空き店舗を改修中のため、前面スペースをお披露目。「昭和レトロ市」、戦場カメラマン・村田信一氏による写真展示等
B	重森本店	巨大な元造り酒屋のスペースで、広島県内、東京、千葉、島根などの小商い実践者が参加し、雑貨、古本、菓子などを出店。
C	上下スタイル	築90年の古民家で着物のリメイクや古着から作った雑貨などを扱うコミュニティスペース
D	指物「濱一」	江戸時代の豪商・田辺邸で、指物師・岡田尚三さんが制作した指物の展示・販売や喫茶店を営業
E	上下画廊	重森本店の奥様が経営される骨董、絵画、ブティック、喫茶

【取材に関する御案内】

- ・取材は、イベント開催期間中であれば、実施地域内で随時可能です。
- ・イベント当日の問い合わせ先は、「イベント総合窓口」になります。
（海の街）「潮待ち館」 呉市豊町御手洗 65
（山の街）「瀬川百貨店」 府中市上下町上下 1023
- ・上記総合窓口の連絡用電話番号は現時点では未定のため、お手数ですが、前日までに、広島県地域力創造課まで御連絡ください。

参 考

【これまでの広島県の取組】

広島県では、東京圏の現役層をターゲットとして、次のような「広島らしいライフスタイル」の情報発信や、地域や人材のマッチングなどの取組を行っています。

- （1）東京都内に、定住相談窓口「ひろしま暮らしサポートセンター」を設置（H26.7～）
 - （2）ウェブサイト「HIROBIRO（ひろびろ）」により、広島らしいライフスタイルの情報発信（H27.3～）
 - （3）東京都内のコワーキングスペース等で、マッチングセミナーを7回に亘り開催（H26.12～H27.8）
- こういった取組により、東京の相談窓口の相談者数が増加するなどの成果はあがっていますが、相談後に移住に向けた動きが具体化する相談者が少ないことが課題となっています。

このたびの「広島小商いメッセ」は、このような課題を解決するため、地方移住検討者に、ハードルを低く広島への一歩を踏み出し、広島での暮らしを実感し、移住に向けた検討を進めてもらうことを目的として実施するものです。

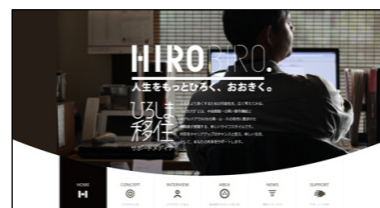
ひろしま移住サポートメディア「HIROBIRO（ひろびろ）」について

広島県には、創造力や意欲をかきたてる上質な都市環境があり、そこからドア・トゥ・ドアで1時間の圏域に、都市とは別世界の、人に寄り添い文化を育む海・山・川の自然があります。

都市や山間部・島しょ部に多種多様な資源を持つ広島には、新しい時代をつくる活動のフロンティアが広がり、人生の可能性を大きく広げることができます。

このサイトでは、これまでの「田舎暮らし」ではなく、広島県の「都市と自然が近い」地域特性を活かして、「こだわり」や「夢」を諦めることなく、経済的にも満ち足りて、大都市の何倍も自己実現を図りながら、「新たな挑戦」をしている人々のライフスタイルを御紹介しています。

なお、東京圏で開催した過去の移住促進セミナーの開催状況も掲載しています。



ひろしま移住サポートメディアHIROBIRO

ひろびろ ひろしま

検索

ひろしま暮らしサポートセンターのご案内

広島県では、東京有楽町のふるさと回帰支援センターに相談窓口を設置し、ひろしまライフスタイリストが、移住に関する相談、情報提供などを行っています。

時間 10:00～18:00（日・月・祝休み） 電話 080-5873-3296

